

マイナンバーカードの普及・利用に関する
お役立ち情報をお届け

マイナンバーカード・インフォ
(自治体向け)
vol.41

- マイナンバーカードを活用した行政サービスの導入事例
立山町の事例について（図書館での予約本貸出口ッカー）

デジタル庁国民向けサービスG
マイナンバーカード担当
令和6年7月12日

○ **マイナンバーカードを活用した行政サービスの導入事例**

・ **立山町の事例について（図書館での予約本貸出口ッカー）**

立山町が提供するマイナンバーカードを活用した行政サービスについてご紹介します。詳細につきましては、次ページ以降の別添をご覧ください。

□ 別添 利活用事例：図書館での予約本貸出口ッカー

マイナンバーカード・インフォでは、国の施策や自治体の事例紹介など、マイナンバーカードの利用促進に関するお役立ち情報をお届けしております。

デジタル庁のマイナンバーカード・インフォ（自治体向けお役立ち情報）ページでこれまで発出した全てのマイナンバーカード・インフォを掲載していますので、ぜひ、マイナンバーカードの利用検討にお役立てください。

□ マイナンバーカード・インフォ（自治体向けお役立ち情報）

<https://www.digital.go.jp/policies/mynumber/local-government/info/>

以 上

- オンラインで予約した本を、マイナンバーカードを活用しロッカーで貸出できるサービスを提供
- 図書館の開館時間に制限されることなく、予約本の貸出を実現することで、利便性の高い図書館サービスを提供し、開館時の来訪が難しい社会人等の利用者層の拡大につなげる

共通情報

サービス分類 | 図書館

利用機能 | 利用者証明用電子証明書（かざし利用に対応）

サービスベンダー | 株式会社内田洋行

導入団体 | 立山町（富山県）

● 予約本貸出ロッカーの概要

設置場所： 鉄道駅に併設している図書館の入口前に設置
利用時間： 5:30～23:30（図書館の開館時間は9:30～19:00）



① マイナンバーカードを読み取り
予約者の確認



② 扉が開いて、予約本の貸出



● マイナンバーカードとの連携 および「かざし利用」の仕組み

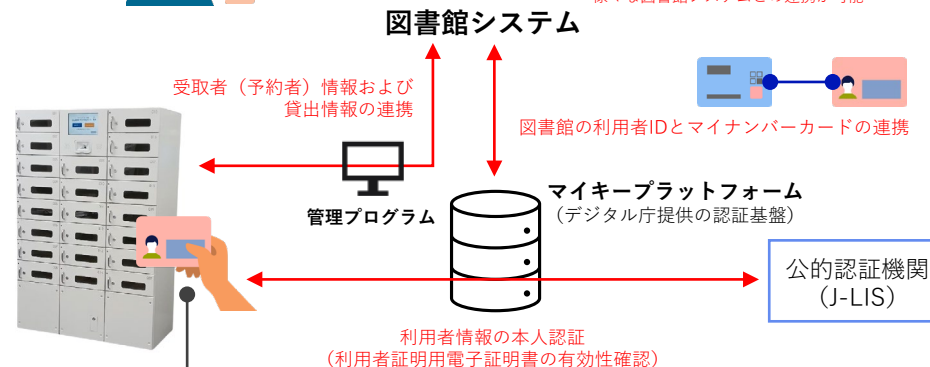
②オンラインで本の予約



①「かざし利用」の初回登録

図書館にて、暗証番号(4PIN)を入力して利用者証明用電子証明書の有効性確認を行い券面事項入力補助APから生年月日PINを生成し「かざし利用」ができるように登録を行う

様々な図書館システムとの連携が可能



③予約本貸出ロッカーから本の受取（マイナンバーカードの「かざし利用」*）

初期登録を行うことで、貸出ロッカーは暗証番号入力が必要で利用できる。
（生年月日PINを用いた内部認証によりマイナンバーカードの真正性確認を行う）

* マイナンバーカードの「かざし利用」にはデジタル庁提供の「かざし利用クライアントソフト」を活用

お問合せ先

▶ 予約本貸出ロッカーについて

株式会社内田洋行
ガバメント推進事業部 ユビキタスライブラリー部
メール：ml-ubl_info@uchida.co.jp

立山町
企画政策課
メール：kikaku@town.tateyama.lg.jp

▶ マイキープラットフォーム、かざし利用クライアントソフトについて

デジタル庁
マイキープラットフォーム担当
メール：mykeypf@digital.go.jp